



# 清水っ子

2024年5月30日

校訓「強く伸びよ 夢も育てよ 清水っ子」

## 青空のもと「全校田植え」

27名の保護者や祖父母の皆様にお手伝いしていただきながら、田んぼの先生である寺田さんにレクチャーしていただきながら、5月23日(木)、全校田植えを実施しました。この日は晴天で絶好の田植え日和。最初はおそろおそろ植えていた1年生も、縦割りグループの上級生に教わりながら次第にコツをつかみ、指3本で苗を持ち、夢中になってとろとろの土の中にきゅっと植えていました。さすが田植え経験を重ねている高学年生は、リズムカルに3か所に植えながら一歩また一歩と進んでいました。もちろん、植え残しがいないかのチェックも忘れません。あっぱれな仕事ぶりでした。清水っ子たちは、土や水の感触を楽しみつつ、多くみなさんに支えていただき全校田植えができることに感謝の気持ちを持ちながら、また、秋のたくさんの実りを願いながら、どっぴり田植えを楽しみました。

今年度も、このように豊かな体験活動をすることができました。ご協力くださいました皆様に心より感謝申し上げます。



5年生が「型付け」してくれた田んぼに入り、田植えスタート!



おいしいお米に育ってね



3本ずつ苗を取って丁寧に植えました

# 「人権の花植え」「花いっぱい運動」で 思いやりの気持ちを育もう

土を潤す雨がやみ、苗植えにぴったりな土の状態となった5月29日(水)、「人権の花植え」「花いっぱい運動」で、380本の花の苗を植えました。縦割りグループでの活動の中で、「一緒にプランターを運ぼうね。」「こうやって植えるんだよ。」等、優しい言葉がとびかい、協力し合う姿は、微笑ましい限りでした。また、始めの会で、人権擁護委員の〇〇さんから「人権の花」の活動の意義についてお話していただきましたので、それぞれが意義を理解しながら活動している様子が見られました。花植えが終わった後、校長が「毎朝登校するとき、この花を見て、今日も一日明るく仲良く楽しく過ごそうと思って校内に入ってほしい。今まで以上に自分も自分以外の人も大切にしてほしい。」「水がほしいな、今日は水はいらないよ、雑草を取ってほしいよ、など植物の気持ちを感じ取ってお世話をしよう。」と話したところ、子どもたちは、まっすぐな瞳で聞いていました。「豊かな心 まっすぐ伸びる 清水っ子(学校教育目標)」に「どんチャレ」しようとする意欲をひしひしと感じました。きっと明日の朝から、優しい気持ちで観察し、世話をしていくことでしょう。きれいな花を咲かせ、来校される皆様をお迎えすることができそうです。

